

授業科目 神経、筋疾患治療学

【担当教員名】 小林 量作	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、筋ジストロフィー症について基礎知識、理学療法プログラムについて習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. それぞれにおける疾患の知識、理学療法評価、理学療法プログラムについて学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	神経難病	1	小林
2	筋萎縮性側索硬化症	2	小林
3	パーキンソン病	2	小林
4	脊髄小脳変性症	3	小林
5	多発性硬化症	3	小林
6	筋ジストロフィー症	4	近藤
7	まとめ	5	小林

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	臨床動作分析マニュアル、授業毎に提示			
その他の資料	授業毎に配付			
【評価方法】 実技試験、期末試験（筆記） その他	【履修上の留意点】 毎回、実技できる服装で出席すること。			